

上田市教育委員会 1月定例会会議録

1 日 時

平成28年1月20日（水） 午後3時から午後4時4分まで

2 場 所

上田駅前ビルパレオ5階 上田市教育委員会 第一会議室

3 出席者

○ 委 員

教 育 長	小林 一雄
教育長職務代理者	城下 敦子
委 員	山崎 順子
委 員	寺島 滋
委 員	北沢 秀雄

○ 説 明 員

西入教育次長、浪方教育参事、倉島教育総務課長、小井戸学校教育課長、瀬間生涯学習課長、宮崎人権同和教育政策幹、浅野文化振興課長、滝沢スポーツ推進課長、柳沢真田地域教育事務所長、清住武石地域教育事務所長、飯島第二学校給食センター所長、神林中央公民館長、土屋塩田公民館長、石井上田情報ライブラリー館長

1 あいさつ

2 〈報告事項〉

(1) 平成28年度当初予算の概要について（教育総務課）

○ 資料1により倉島教育総務課長説明（要旨）

予算編成に当たっての部局の方針、考え方について重点的などころを説明する。

学校教育分野では、学校施設の耐震化で平成28年度末までに耐震化を完了させる。あわせて日常的な営繕、維持補修、改修も充実させていく。学校教育については確かな学力や生きる力を育む教育を推進していく必要がある。いじめ、不登校では未然防止と早期発見・早期対応に取り組む。また、インクルーシブ教育をさらに進めていく。学校が地域と連携し一体となって子どもたちを育む学校づくりを推進していく。

生涯学習分野では、社会教育施設を計画的に整備していく。市内4大学との協働でさらに連携を深めていく。27年度に生涯学習基本構想、あるいは文化振興に関する基本構想を策定するので、これに基づいて、各施策を計画的に推進していく。文化財保護事業においては、文化財への理解とその活用をさらに進めていく。また、図書館基本構想の策定に着手し、今後、どういう図書館のあり方がいいのか検討していく。そして地域全体で子どもを育てる取組を生涯学習分野からも進めていく。スポーツ施設については、スポーツ施設整備基本構想に基づき施設整備を推進する。健康づくりという面から子どもから高齢者までの体力向上、健康づくりを関係団体と連携してやっていきたいということである。

○ 質疑

北沢委員

学校教育分野の特徴的な取組で、平成28年度からの「障害者差別解消法」施行に合わせ、特別支援教育の充実を図るとあるが、どういうことか。

小井戸学校教育課長

特別支援教育の充実については、現状は、特別支援、就学指導委員会も行っているが、ここで目玉として書きたかったのは、指導主事の配置のことである。人力的な要求、予算のことも含めまだ確定ではないため現状で明確に記載できなかったが、このような方向で充実を図っていきたいというものである。中身は、人力的な補充である。

小林教育長

特別支援教育の充実の方面にはいろいろある。ここでは、人員を1人、取りたいための名目を出している。

北沢委員

この文章だと、関係者にとっては誤解を生む。

小林教育長

どのように直せばよいか。

北沢委員

どう直すかは担当で検討してもらえばよいが、これでは法律が施行されるから特別支援教

育の充実を図るとなっている。この法律と最後の文章はどういう関係かわからない。人を取るのの中身のことからわからなくてよいが、この1行については変えてもらいたい。

小井戸学校教育課長

趣旨としては、特別支援教育の充実を図るといような結論になるよう表現を変更したい。

北沢委員

特別支援教育の充実を図ることについては第一に考えてもらえればよい。

城下委員

こういった予算の資料は昨年も出しているか。

西入次長

昨年もこのような資料を出し、説明させていただいた。

城下委員

これからは、策定中であるということを含め毎年提示して説明いただけるということでしょうか。

西入次長

趣旨は総合計画ができて今、策定中の支援プランで28年度はこのようにやりたいというのがあるが、そういったものを予算にどう反映していくかということをおみなさんにも理解していただければということで、早めに出した。

城下委員

こちらでもっと予算をとって欲しいというものがあればそれも盛り込んでもらえる余地はあるのか。

西入次長

市長プレゼンテーションで説明する。

城下委員

気になったのは、浦里小の理科室を調理室と兼用していることでまだ予算が認められていないとあった。今までは要求していただいていたのか。

小林教育長

今回、初めてである。ただ、そういうこともどのように考えているのか教育委員会の考え方を聞かないと難しいところである。これから事務局のほうで説明していくと思う。

西入次長

一番最後の今後計画していく事業のところであるが、新しい検討会を設置するというそういったものの関係になると思う。

寺島委員

今後、計画している検討委員会をぜひ早めをお願いしたい。先日、新聞にも出ていたが諏訪で統合と小中一貫の義務教育学校の記事があった。他市の様子を見ての後追いではなく早めに上田独自のものを先取りしていくような形で進めてもらえばありがたい。浦里小の理科室と調理室の問題も前から提案があったと思う。浦里というと統合の問題があり後ろ向きになりがちだが、現状、通っている子どもたちからすれば先送りできない問題がある。そういう問題を抱えていても必要なものであれば、復活項目だそうであるが是非、頑張してほしい。

○ 全委員 了承

(2) 学校教育関係寄附の状況（学校教育課）

○ 資料2により小井戸学校教育課長説明（要旨）

11名の県外の方からと1名の市外在住の方、5名の市内在住の方からふるさと寄附金をいただいた。これで27年度累計は61件で金額は、1,946,234円である。

○ 全委員 了承

(3) 平成28年成人式実施報告（生涯学習課）

○ 資料3により瀬間生涯学習課長説明（要旨）

平成28年1月10日（日）に中学校区を中心に市内7会場で成人式が行われた。該当者数は1,544人であり、出席者数は1,208人であった。出席率は78.2%である。

○ 質疑

山崎委員

武石公民館と創造館に行かせていただいた。創造館では車いすの青年が参加していた。もししたら成人式には出席できないと危惧していたようだが非常にすばらしい成人式であったと親御さんも喜んでいて。成人式が終わったあとの記念撮影では館長をはじめ、彼を壇上へ上げていただき記念写真が撮れたことに感激しておられた。職員の対応も素晴らしかったと聞いている。

城下委員

式の終了後は特に問題はなかったのか。

瀬間生涯学習課長

式の前後は天候にも恵まれ各会場、多少早めに来られたり終わった後も会場によっては歓談したりしていた。騒がしくもなく参加できたのではないかと。

城下委員

私の息子も今年、成人式に参加させてもらった。事前に封書で案内が送られてくるがそのなかに受付カードが入っていて男女どちらかに丸をするようになっていた。こういった意味で男女に丸をするようになっているのか。

瀬間生涯学習課長

男女の数を把握するためである。

城下委員

ここでは男女の数を分けずに合計を出しているということであるが、私は記念品の上田紬の柄が男性と女性で分かれているのかと思った。

瀬間生涯学習課長

そうではなく各会場ごと合計出席者数、男女別で資料としてこちらでデータとして用意している。

城下委員

性の多様化的な話題がこの頃頻繁に出ている。ここで男性か女性か聞くことで多様化を認める部分とちょっと離れているような気がした。人数的な把握であれば別段、問題はない。

北沢委員

真田と上野が丘公民館に出させていただいた。去年は校長という立場で出させてもらったが、非常に整然とした素晴らしい成人式であった。会場ごとにそれぞれ個性的な中身であった。今後の方向として、サントミューゼがあり各会場で開催しているが上田市として一つの会場で行うというのは今後あるのか、それともまったく考えていないのか。

瀬間生涯学習課長

これまでの経過のなかで、文化センターでの開催に対する検討もしてきた。平成25年に社会教育委員のほうから現状を踏まえた委員の意見ということで、上田市は地域みんなでお祝いをする方式で実施してきているので、今後、地域分散方式で進めてほしいという意見があった。そのあと、6月の定例教育委員会のほうへ社会教育委員の代表から27年度以降も従前どおり地域分散方式で、手作りで、実行委員会形式で進めていただくことを望むという意見を出している。地域分散方式で進めてきた経過があるのでご理解いただきたい。

寺島委員

私は丸子と上田に行かせていただいた。記念品贈呈で事前の打ち合わせがほしかった。丸子では事前にわかったが、上田では誰に渡すのか、どこから出て来るのか、段取りが悪かった。あらかじめ、受け取る人はどちらから来るのか教えておいてもらえればありがたい。

瀬間生涯学習課長

大変申し訳なかった。今後、来年度もそういった動線だとか所作についてリハーサル等で確認させていただくような形で配慮したい。

○ 全委員 了承

(4) 4大学リレー講座実績報告（生涯学習課）

○ 資料4により瀬間生涯学習課長説明（要旨）

11月7日（土）、21日（土）、28日（土）、12月12日（土）に、4大学リレー講座2015「未来学科」の講座が行われた。大学の最先端の学びを、市民の生活、地域づくりに役立ててもらうため、市内の4大学が学校の枠を超え、地域に開かれた「学科」を創設し、7年目の講座である。受講者は224人であり、修了証該当者は28人であった。年代は70代が最も多く、今年度は高校生の参加もあった。

- 全委員 了承

(5) 生涯学習シンポジウムの開催について（生涯学習課）

- 資料5により瀬間生涯学習課長説明（要旨）

平成28年2月7日（日）13時30分から上田駅前ビルパレオ2階会議室において、生涯学習シンポジウム～私たちの生き方を『看取り』から考える～が開催される。定員は60名で参加費無料、受付期間は平成28年1月25日（月）よりで電話でのみ受付する。なお、定員になり次第締め切る。講師としてNPO法人やじろべー中澤純一氏、フォトジャーナリスト國森康弘氏をお招きしている。

- 質疑

城下委員

UCVでの放送はないのか。

瀬間生涯学習課長

検討するが、特に講演者がマスコミが苦手だと聞いている。ご相談しながらどの程度までできるのかを含めてそのようにさせていただきたい。

- 全委員 了承

(6) うえだ人権フェスティバルの開催について（生涯学習課）

- 資料6により宮崎人権同和教育政策幹説明（要旨）

平成28年2月20日（土）から21日（日）に真田中央公民館大ホールにてうえだ人権フェスティバルが開催される。20日（土）は、午後1時45分から人権作品表彰式や人権講演会、21日（日）に人権啓発映画の上映会が予定されている。また、講師として元真田町教育長、教育・食育アドバイザーの大塚貢さんをお招きしている。

- 全委員 了承

(7) 文化振興関係寄附の状況（文化振興課）

- 資料7により浅野文化振興課長説明（要旨）

33名の県外の方からと3名の市内在住の方からふるさと寄附金をいただいた。これで27年度累計は103件で金額は、1,833,357円である。

- 全委員 了承

(8) 第15回うえだ子ども文化祭の開催について（文化振興課）

- 資料8により浅野文化振興課長説明（要旨）

平成28年2月14日（日）にサントミュージゼ大ホールで第15回うえだ子ども文化祭が開催される。開場は13時で入場無料である。展示部門には書道、絵画、いけばなの展示、舞台部門にはオープニングとしてダンスや劇、合唱などが披露される。

- 全委員 了承

(9) 冊子「史料に見る真田氏の歴史 上田城歴史年表」の刊行について（文化振興課）

- 資料9により浅野文化振興課長説明（要旨）

真田氏の歴史と上田城年表を合わせた冊子を作成した。地方創生先行型事業に含まれているため非売品であり、市内中学生の学習とガイドのためのテキストとして活用する。配布先には市内中学校12校の全校生徒及び教員、観光課、博物館、などに配布する。また、市のホームページへ掲載し、ダウンロードを可能にする。

- 全委員 了承

(10) スポーツ関係市長・教育長表敬訪問者報告（スポーツ推進課）

- 資料10によりスポーツ推進課長説明（要旨）

長野スーパーエンジェルスが第2回全日本女子総合選手権大会に出場するため12月9日（水）に市長表敬訪問をされた。また、上田市スポーツ推進委員会会長の金子さんがスポーツ推進委員功労者表彰を受けられた。ヴァンフォーレ甲府の橋爪さんがJリーグ活動報告のため市長を訪れた。記念品としてドッジボール、六文銭タオル、ピンバッジが贈られた。

- 全委員 了承

(11) 武石ともしび博物館特別企画展について（武石地域教育事務所）

- 資料11により清住武石地域教育事務所長説明（要旨）

上田市合併10周年記念事業として平成28年1月17日（日）から12月25日（日）まで武石ともしび博物館で特別企画展『真田太平記にみえる灯火器展』が開かれる。

- 全委員 了承

(12) 行事共催等申請状況について（学校教育課・生涯学習課・文化振興課・スポーツ推進課）

- 全委員 了承

3 〈その他〉

(1) 浅野文化振興課長よりVR上田城説明

- 全委員 了承

(2) 神林中央公民館長より公民館だより説明

- 全委員 了承

閉会